祭事暦

９月１日　午前８時30分
月次祭

９月19日
午前10時　商工祈願祭
献灯奉告祭
午後１時　例祭前日祭
午後２時　流鏑馬神事

９月20日　午前10時
例祭

９月23日　午後１時
末社御祖神社例祭

９月29日　午前10時
末社宮山神社例祭

相模

発行所
寒川神社社務所
〒253-0195
神奈川県
高座郡寒川町宮山3916
電話　代表0467(75)0004
編集責任者　水谷智賢
印刷所　㈱さんこうどう

鎮守の森

今年のお盆休みも例年のごとく、高速道路等で帰省ラッシュやUターンラッシュの大渋滞が巻き起こりました▼では、何故この時期に大渋滞が起こるのでしょうか？それは、お盆には遠い先祖の魂が生家にお帰りになるので、一族全員でお迎えする為、皆里帰りをしたからなのです▼しかしながら、現代人のお盆の過ごし方をニュース等では、観光旅行等自己の娯楽的要素が強く、本来の目的とはかけ離れているように報道されています▼日本人は古くより祖先崇拝を大切にしてきました。今の自分があり幸せな生活ができるのは、両親・祖父母の努力だけでなく、遠いご祖先様のお陰の賜物と自覚し、感謝していたからです。そしてその思いを神棚や祖先に手を合わせる事で、子や孫に伝えて参りました▼現在はというと、核家族化が進み徐々に神棚や先祖を祀らなくなり、お参りの仕方や作法を教わる機会も減少しているのが現状だと思われます▼先日、とある報道番組で、被災地の方がお墓参りをする姿が放映され、「幸いお墓の損傷が少なく、家族揃ってご先祖様にお参りが出来る事に、ただただ安堵の思いで胸が一杯です。」と語られていたのが印象に残りました。この言葉にこそ本来日本人が持っているべき姿が凝縮されていると感じられます▼いつまでも祖先を敬う心を持ち、大切に想う心を子供達に養わせ、未来永劫断絶すること無く、日々身を正して生活して参りたいと思うこの頃です。

（祐）

遷宮で　結ぶ人の輪　心の輪
第六十二回神宮式年遷宮

第四十二回 相模薪能開催

被災地の早期復興を祈願

終戦記念日である八月十五日、護国の英霊の御霊をお慰めし、世界平和と繁栄を願う「相模薪能」が開催されました。

今年は併せて、東日本大震災にて犠牲になられた多くの方々のご冥福と被災地の早期復興が祈願され、全員で黙祷を捧げた後、御神威が籠められた鈴の音が遠く被災地に鳴り響くよう、浪速神楽「鈴扇の舞」が奉奏され、被災地が復興するまでずっと応援する姿を伝えようと「とどけ鈴の音」「ガンバレ！東北」と記された横断幕が会場に掲げられました。

その後、奉行による開会宣言「僉議」により演能に入りました。

尚、本年は奉行に寒川町長、山上貞夫氏、副奉行に寒川町商工会会長、村松正喜氏、茅ヶ崎商工会議所会頭、田中賢三氏に御奉仕頂きました。

演能は、観世流能「巴」を観世喜正・殿田謙吉各氏等、和泉流狂言「樋の酒」を野村萬斎氏等、観世流能「舎利」を中森貫太・中森慈元・殿田謙吉各氏等により演ぜられ、約千五百余名の観衆は喧騒を離れ、幽玄な能・狂言を心ゆくまで楽しんでおられました。

▲ 観世流 能「巴」

▲ 和泉流 狂言「樋の酒」

▲ 観世流 能「舎利」

被災神社直接支援 義捐金を募る

今回の相模薪能では震災復興祈願に併せ、被災神社を直接支援する義捐金募金活動も行われ、ご鑑賞頂いた皆様にご協力をお願いしお印として相模薪能の団扇をお頒け致しました。

頂きましたお気持ちは、地盤沈下により港が使用不能となり、唯一の参拝手段である船が接岸出来ず、復興の目処さえ立てられない金華山黄金山神社へ直接届けさせて頂きます。

ご協力頂きました皆様に謹んで御礼申し上げます。

▲ お頒けした団扇

平和の塔「和光」にて
世界の恒久平和が祈願される

終戦の日である八月十五日、末社宮山神社の境内に移設されました平和の塔「和光」の前にて、二回目となる平和祈願祭が執り行われました。

当日は、責任役員、正副総代長、宮山自治会役員を始め、地元の方々参列のもと、戦没者に慰霊の黙祷を捧げた後、世界の恒久平和が祈念されました。

この平和の塔「和光」は戦後二十年の節目であった昭和四十年、永遠なる平和を誓い、宮山住民の総意により建立されました。

この祭典は、切なる平和への願いを後世に伝えるべく、毎年八月十五日に執行致しますので、皆様方の御参列をお待ち申し上げます。

納札殿新築地鎮祭執行

この度、寒川神社では、ご参拝される皆様方にお授けしております、御神札やお守りを、返納いただくのに相応しい納札殿を、社務所南側、南門付近に、新たに建立する事となり、去る七月三十日、納札殿新築工事地鎮祭が執り行われ、工事の無事安全が祈念されました。

完成予想図

巫女華道研修会開催

八月九日・十日の両日に亘り、千家古流の先生をお招きし、巫女華道研修会が行われました。

例年、巫女は例祭に花を生け、神様に手向けるのですが、その知識・技術はこの研修会にて習得致します。

先生から教えて頂く時間はとても貴重です。少しでも技術を高めようと、全員真剣に取りくみました。

今月の祭事

例祭

九月十九日(月)
○商工祈願祭並献灯奉告祭　午前十時
○例祭前日祭　午後一時
○流鏑馬神事　午後二時

九月二十日(火)
○例祭　午前十時

末社御祖神社例祭

九月二十三日(金)
午後一時

寒川神社御祖講の方々の先祖の御霊をお祀りする御祖神社の例祭が行われます。

安藤由勝大人命他慰霊祭

九月二十三日(金)
午前十時

明治初期に、当神社の神職・社僧であった方々を神式と仏式の両方で祀る合同慰霊祭が行われます。

末社宮山神社例祭

九月二十九日(木)
午前十時

宮山町内の氏神様として崇敬されております宮山神社の例祭が行われます。

（完成予想図）

境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。
誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十三年七月奉賛者】（順不同・敬称略）

五十万円	中島　捷介	東京都新宿区	
二十五万円	東映通信工業㈱	東京都新宿区	
〃	東映無線㈱	東京都千代田区	
十万円	㈱北岡本店	奈良県吉野郡	
〃	㈱中島鉄工所	寒川町一之宮	
〃	㈲飯田材木店	寒川町小動	
五万円	㈱ケイワイジー	静岡県浜松市	
〃	㈱ケイベックス	静岡県浜松市	
三万円	金子　幸一	寒川町宮山	
二万円	義澤　久枝	相模原市南区	
〃	峯村　孝親	東京都立川市	
〃	㈱音成	千葉県船橋市	
〃	高橋　成禎	東京都文京区	
一万円	金井　稔	横浜市南区	
〃	森　孝雄	東京都江戸川区	
〃	内藏成陽三	秦野市千村	
〃	若林　達雄	藤沢市立石	
〃	小榑　進	東京都府中市	
〃	須藤　美子	横浜市保土ヶ谷区	
〃	木村　信夫	東京都渋谷区	
一万円	横井　公樹	相模原市南区	
〃	李　達夫	鎌倉市台	
〃	齋藤　胤雄	横浜市戸塚区	
〃	竹本　和司	秦野市鶴巻南	
〃	㈱経産	東京都足立区	
〃	平塚内装	平塚市横内	
〃	梶　真弓	東京都大田区	
〃	工藤　和夫	東京都大田区	
〃	佐々木芳則	埼玉県狭山市	
〃	美藤アヤ湖	横浜市戸塚区	
〃	竹内美代子	横浜市保土ヶ谷区	
〃	堀内　資公	横浜市都筑区	
〃	柳沢　竜志	藤沢市下土棚	
〃	遠山　和男	東京都杉並区	
〃	馬場　信昭	秦野市南矢名	
〃	地下　幸子	東京都立川市	
〃	佐藤　伸義	藤沢市藤が岡	
〃	針間　乾	横浜市西区	
〃	小曽川春夫	埼玉県越谷市	
〃	木下　晃宏	寒川町一之宮	
〃	井野川愛美	横浜市中区	

七五三衣裳大展示会

9月3日(土)・9月4日(日)
9月10日(土)・9月11日(日)
上記日以外にも衣裳展示有ります
ご来殿心よりお待ちしております

9月24日(土) 10:00～16:00
・。・参加予約受付中・。・
衣装・美容体験
≪記念写真プレゼント≫
◆挙式セミナー 11：00～
◆奉告の儀 11：20～
◆模擬挙式 12：00～
◇各種相談コーナー
◇人力車乗車体験

※都合により催し内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

神前結婚式ご案内

婚礼成約者１組（２名様）に海外旅行プレゼント！
9月末までにご成約されたカップルの中から、抽選で1組に『台湾旅行』をプレゼント！

40th 寒川神社参集殿
40周年謝恩企画

その1 海外謝恩旅行『台湾』『ハワイ』『ヨーロッパ』
記念すべき第１回目の行き先は
『台湾』２泊３日
11月16日17日18日 全行程食事付

その2 会食券プレゼント
宴席、会食などで参集殿をご利用の方に抽選で『参集殿会食』『レストラン青葉』『八福茶屋』での食事券“１万円又は５千円券”をプレゼント！

その3 お部屋料金半額
9月1日から24年6月30日までの宴席(食事)ご利用の方に限り部屋料を半額サービスさせて頂きます

寒川神社参集殿　ご予約・お問い合わせは　0467-75-5555

❖青少年活動だより

寒川神社少年館

―盛りだくさんの夏行事―

少年館では、夏休み期間中、夏季講座の他に錬成会やお泊り会、美術展見学などたくさんの行事が行われ、様々な体験を通じて、体力と自信を身につけ、これまで以上に逞しくなりました。

◆夏期錬成会

七月二十六・二十七日と八ヶ岳方面に於いて実施した。

武田神社の正式参拝や国蝶オオムラサキを間近に観察したり、宿泊先の八ヶ岳少年自然の家では、冒険ハイクやナイト追跡などのプログラムに挑戦。

翌日は、乗馬や搾乳、そば打ち体験と限られた時間の中で様々なことを体験し、自分自身を見出せた二日間となった。

▲ 武田神社にて

◆一泊お泊り会

八月十七・十八日、少年館に於いてお泊り会を実施した。

一日目は、美術講座原田先生方が主催する「横浜森の美術展」を見学し、森の中に点在する大小様々なオブジェを見て回った。その夜には、ゲームや花火をして少年館に宿泊。

二日目は早朝より、隣接する興全寺さんの本堂に於いて座禅を行い身を引き締めた後、朝粥を食べご住職よりの法話を聞いたり清掃奉仕をしたり、普段経験の出来ないことを体験した。

▲ 興全寺での座禅

BS寒川第二団

―夏季キャンプ実施―

八月上旬、カブ、ボーイ、ベンチャー各隊が長野県で夏季キャンプを実施。

ボーイ隊は八月三日から七日にかけ大町市中山高原キャンプ場を野営地として行いました。期間中は姫川源流自然探勝地や居谷里湿原の探索、標高二〇〇メートルに位置する八方池へのトレッキング等、自然の素晴らしさを肌で体感。

一方、日本最大級の水力発電の黒部ダムや発電の仕組みの展示がある大町エネルギー博物館を見学、電力不足の懸念から節電中の今日、電気の大切さを改めて学びました。その他、そば打ちにも挑戦しました。

五日間寝食と行動を共にし、スカウト同士の信頼と結束がより高まり、充実したキャンプとなりました。

▲ 黒部ダムより立山方面

▲ 中山高原キャンプ場にて

■夏休み子供ラジオ体操受入れ

寒川神社の氏子、宮山西下子ども会による夏休み子供ラジオ体操が、八月二十二日より五日間に亘り、行われました。

約四十名の元気な子供達は、体操後に神様にお参りをし、夏休みの思い出を奉告、神職の「宿題は終わった？」との問いに「これから頑張る」と、ちょっと体裁悪そうに答えていました。

■大学生 指定神社実習受入れ

八月十二日より十八日までの七日間に亘り、國學院大學・皇學館大学の学生八名が当神社にて神社実習を行いました。

実習は、社頭での実務・薪能奉仕・禊行事等の神務実習の他、施設見学・青少年育成活動等、多岐に亘り行われ、各実習生は将来目指す神職としての心構えを体得しようと、精一杯実習に励んでおりました。

健康手帳 427

食道の病気

宗教法人 寒川神社 寒川病院
消化器科医長　原　正

前回は自己紹介に引き続き「食道」の構造や役割についてお話をさせていただきました。今回から食道の病気についてお話させていただきます。まずは悪性の病気を取り上げます。

代表格が食道がんです。「悪性なのだから当たり前じゃないか」と思う方もいるかもしれませんが、食道の悪性疾患にはリンパ腫のような病気も報告されています。日本の食道がん患者数は男性のほうが女性よりも多く5倍以上と報告されています。特に飲酒・喫煙の多い男性が食道がんになりやすい傾向があります。しかし食道がん自体が消化器のがんの中でも比較的珍しいものであり、胃がんの7～8分の1位といわれています。がんの組織型（がん細胞の顔つき）は日本では「扁平上皮がん」が圧倒的に多く、これは前述した重層扁平上皮組織ががん化したものです。ちなみに欧米では「腺がん」といって胃がんと類似した組織型のものが多いのです（悪性度はどちらも同程度と思われます）。

さて、皆さんの気になるところは「食道がんは治るのか？」ということだと思います。結論は「他のがんと同じく比較的早い時期で見つかればかなりの確率で治る」ということです。以前は死亡率がかなり高く不治の病のように思われていたようですが、現在は診断・治療技術の飛躍的な進歩に伴い早期がんであれば手術で70～80％、さらに内視鏡（胃カメラ）で切り取れるくらいの早期であればほぼ100％に近い確率で根治できます。一方、進行がんといわれるものでもリンパ節転移が少数で肝臓など他の臓器に転移がなければ60％近い確率で根治が期待できます。不幸にして多数のリンパ節転移や、他臓器への転移が認められる場合でも抗がん剤や放射線治療またはこれらの組み合わせによって近年目覚しく治療成績が向上しています。

いままで長々と述べてきましたが、食道がんに限らずがん治療の基本は早期発見です。早期に発見できれば治療も身体に負担の少ない方法を選択することが可能となります。このために定期健診はしっかりと受けることを心がけましょう。また、食道がんに関し付け加えると、バリウム検査でも見つからないことがあるので、食事に際して胸がしみる感じやつかえ感などを自覚したら早めに受診し胃カメラを受けるようにしましょう。

次回担当させて頂いたときには、食道の良性疾患についてお話したいと思います。

人事

◆新採用
＜寒川病院＞
看護師　桂川ゆかり
寒川病院勤務を命ずる
平成二十三年九月一日

◆退職
＜神社＞
巫女　菊池あゆみ
願いにより職を免ずる
平成二十三年八月三十一日
＜寒川病院＞
看護師　佐藤あゆみ
願いにより職を免ずる
平成二十三年八月三十一日
＜神恵苑＞
准看護師　広兼　絹枝
規則により定年退職とする
平成二十三年八月三十一日

第四十四回 写真展作品募集のご案内

□開催期間　平成二十三年十一月十日～十一月二十三日
□展示会場　寒川神社境内
□題　　材　寒川神社に関係のある未発表の作品
□サ イ ズ　白黒・カラー…四ッ切または六ッ切（ワイド可）
□出品点数　一人五点以内
□応募期間　平成二十三年十月一日～十月三十一日
□賞　　宮司賞・金賞・銀賞・銅賞 他特別賞多数
□表 彰 式　平成二十二年十一月二十三日
□入賞発表　平成二十二年十一月上旬（入賞者へ直接通知）
□作品の裏に住所・氏名・電話番号・撮影年月日・画題を明記のこと。
□作品応募及び問い合せ
寒川神社写真展係☎〇四六七（七五）〇〇〇四

医療講演会のご案内

と　き　9月9日(金)
午後6時～7時

ところ　寒川総合体育館
3階会議室

内　容　「元気な寒川になるために」
～スポーツ医療のもつ可能性～

講　師　整形外科医長
橋本吉登

入場無料　申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467－75－6680
寒川病院
時間と場所にご注意下さい。

寒川俳壇

みちのくの風は駆け足秋立ちぬ　飛石　槿花
遠山の明け初めてきし蓮の花　露木てる子
油照りざぶざぶ洗う昼の顔　金子　つぢ
白粥を吹けば凹みぬ今朝の秋　金指　月光
大の字の漢(おとこ)が一人夏座敷　相原　白蕗
金魚鉢どこから見ても真正面　菅沼うめの
山を出て山に日の没る蕎麦の花　芹沢　徳光
田草取る寒川様に尻向けて　根岸　君子
青蛙青き如雨露に潜みをり　四ッ車梢月
炎天へゆるりと発ちて霊柩車　市本　益子
蜩(ひぐらし)や小さき旅へ出る仕度　山本　朝子
べったりと膝に乗る子の暑さかな　岩田美代子
階段が好きな子猫や今日の秋　松本美智子
町までは歩いて一里流れ星　宮入　つる
立秋の渚に遠く烏賊(いか)を干す　岡田風呂釜
噴水の風のまにまに子等の声　伊藤　公一
青柿や部活ばなしにたむろして　千葉　静香
すてがたき物の多きや秋に入る　倉谷　節子
流星や願いが多く流れけり　原野　楽天
カーテンの色も濃くなり秋に入る　菅沼　保幸
秋立ちて墓参に秘めし二人かな　瀧井どん舟
立秋の風ずれ茄子をもぎにけり　皆川志んご

九月　手水舎奉掲

明治天皇御製

わがこころ　およばぬ國の　はてまでも
よるひる神は　まもりますらむ

相模詠草

夏木立未だ聞えぬ蝉の声猛暑に鳴くをためらうものか　浜田　寿子
夢託し幼の埋めしびわの種大樹となりて皆と楽しむ　山口　幸子
風香る初夏の鎌倉散策す輝く緑に足とめ憩う　山根喜美代
初に聴く寒川在住のドクターのテナーサックスに聴衆は酔う　安藤　慧
六月のスター紫陽花微笑みてしとしと雨に鮮やかに咲く　川島恵美子
恋鴉病窓を切り飛び来たり謳歌一瞬はばたきゆきぬ　吉田マツ子
早朝の神社の境内幸いのり青き匂いの茅の輪をくぐる　天利　春枝
早苗田に補植する女(ひと)腰反らしたびたび空を見上げておりぬ　岡元　芳子
雪消水うす水色に流れゆく岸辺の芽ぶきいざないながら　堀江　照子
しっかりと意志を伝えて七ヶ月の幼は大きく口あけ笑う　宇田川時子
木かげ下に涼しさ見つけ幸せそう親猫子猫ののんびりといる　土屋トミ子
朝もやの静かな田圃の畦道を稲の成育確かめ歩む　三留とく子
紫陽花の花弁もしおれる水無月の異常な猛暑に不安のつのる　亀山　文子
眼閉じ朝の大気を思ひきり胸深く吸ふ　緑が匂ふ　杉本　照世

表紙写真説明

東北地方早期復興を祈願し開催された、本年の相模薪能

編集後記

十五夜は別名「芋名月」と云われ、小芋が多くつく里芋を、豊作・多産の縁起物としてよくお供えする。たくさん食べられるよう豊作を祈ろう。（尚）

歓喜咲栄樂

相模國一之宮

寒川神社例祭

九月十九日[月]・二十日[火]

十九日…午後一時　前日祭　午後二時　流鏑馬神事　二十日…午前十時　例祭

神賑行事

九月十九日[月]・二十日[火]両日

献茶	裏千家田津原社中
献花	千家古流森久保社中
献句	寒川俳壇
盆栽展	寒川町盆栽会
祭囃子	寒川町祭囃子保存会連合会
水石と美石展	湘南石同好会
奉納演芸	宮山総代

奉納演芸大会のお知らせ

●日時　九月十九日(月)　午後六時から
九月二十日(火)　午後二時から

●場所　第一駐車場南側
雨天時
十九日　寒川神社少年館
二十日　寒川神社参集殿

皆様のお越しをお待ち申し上げます

【よろこびわらひあそぶぞ】

九月十九日[月]

柔道大会	午前九時半	寒川町柔道協会
落語	午前十一時半	※寒川総合体育館武道場 寒川神社商工奉賛会 ※寒川神社参集殿
流鏑馬神事	午後二時	大日本弓馬会　武田流一門
万灯パレード	午後五時半	立正佼成会湘南教会
神輿・子供神輿 境内巡行	午後六時	宮山神輿愛好会

九月二十日[火]

剣道大会	午後一時	寒川町剣道協会
空手道演武	午後四時半	寒川町空手道協会

寒川神社商工奉賛会

第三十八回
総会記念高座のご案内

落語家「春風亭柳之助」
「春風亭昇也」

―― 入場無料 ――

●日時　九月十九日(月)　午前十一時半から

●場所　寒川神社参集殿

※お問い合わせ
寒川神社商工奉賛会事務局
☎〇四六七(七五)〇〇〇四
(寒川神社内)

◎一般の方のご来場をお待ち申し上げます。